



FEE（国際環境教育基金）

Foundation for Environmental Education

本部をデンマークにおく、非営利・非政府組織。各国に通常一つずつ会員組織を持つ統括組織（1 カ国 1 団体）であり、日本では FEE Japan（東京都千代田区）が運営を行なっている。

環境教育を通して持続可能な開発を促進することを目標とし、5つのプログラムを通じて、持続可能な発展のための環境教育を行う。

2018 年 1 月現在、76 の国と地域においてと運営を行なっている。

FEE Japan

2007 年 6 月より、日本において FEE の活動を統括する団体として認証を受ける FEE Japan における実施プログラム

- ・ グリーンキー（宿泊施設の認証プログラム）
- ・ エコスクール（学校の認証プログラム）
- ・ LEAF (Learning About Forests)（森林環境学習プログラム）
- ・ ブルーフラッグ（ビーチ・マリーナの認証プログラム）

特定非営利活動法人 FEE Japan

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 4-4-8-411

TEL 03-5212-1528 FAX 03-5212-1533

<http://www.feejapan.org>



森林環境教育プログラム

LEAF
Leaning About Forests

LEAFとは

北欧の森林業界が森林産業の普及啓発のために開発したプログラムで、子どもたちの環境意識の向上と環境教育に関わる教師の育成を目的としています。

1999年に国際NGO FEE（国際環境基金）*のプログラムの1つとなり、日本においては2010年より本格的に活動を開始しました。

現在世界26カ国において取り入れられている国際的な森林環境プログラムです。



Vision

- ・人間が持続可能な生活を送る上で、森林が重要な役割を担っていることを子どもたちに知ってもらい、学んでもらうこと
- ・文化的、生態学的、経済的、社会的な森林の役割を知る
- ・活動を中心とした、参加型で実践的な方法をとる

Mission

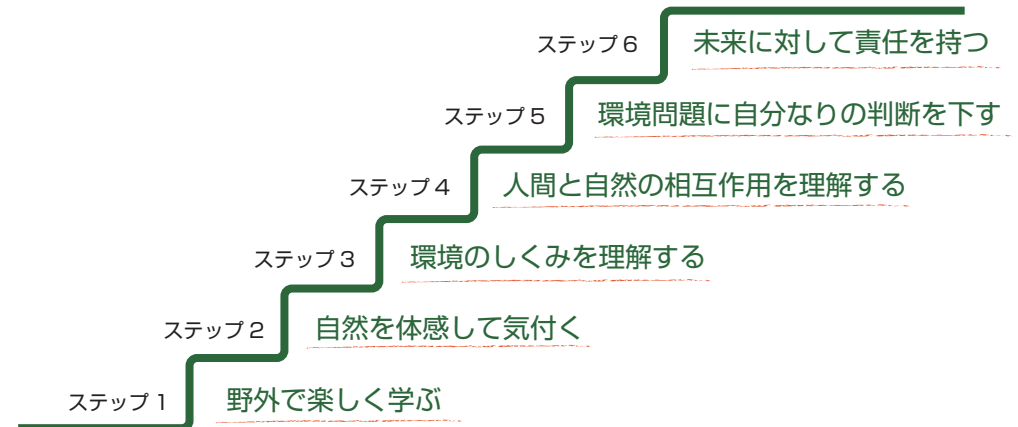
プログラムを通じて世界中の子どもたちに森林に関する環境教育の機会を与え、その価値を広めること。

日本におけるLEAFのミッション

持続可能な社会を構築するため、森林率70%の日本では木材の活用は欠かせません。そのため、森林環境教育を通じた体験と知識共有のプロセスを通じ、自らかきこい選択が出来る人を育てることに力をいれています。

6つのステップ

LEAFでは子どもたちに森の働きや、自らを取り巻く環境について考え、行動に移すことができるよう、プログラムは6つのステップに基づいています。年齢や学習内容、学習環境に合わせて取り組むことが可能です。



LEAFプログラムでは

- ・文化的、生態学的、経済的、社会的に関わっている森林の役割すべてについて考え、それらのバランスを理解することができる
- ・子どもたちが自ら考え、主体的に関わっていく
- ・知識を共有し合うことで、自らが他に影響を与えることの出来る存在であることを認識し、また他から知識を与えられることで生長する喜びを体験できる

日本における導入事例

2010年より本格的に活動を開始し、子どもたちを対象に活動を実施

- ・総合学習
- ・遠足
- ・宿泊学習・林間学校
- ・夏休み中のイベント、合宿
- ・親子を対象としたイベント

一般を対象として

- ・LEAFインストラクター研修を開催

